



平成29年2月14日

各 位

会 社 名 アライドテレシスホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役会長 大 嶋 章 禎  
(コード番号：6835 東証第2部)  
問合せ先 IR室長 増 田 晴 美  
(TEL：03-5437-6007)  
(URL <http://www.at-global.com/>)

### 平成28年12月期連結通期業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の連結通期業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### ●平成28年12月期連結通期業績の前期実績との差異（平成28年1月1日～12月31日）（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
平成27年12月期（A）	28,361	△2,527	△2,680	△2,689	△24円66銭
平成28年12月期（B）	29,301	572	△430	111	1円2銭
増減額（B－A）	940	3,099	2,250	2,800	
増減率（％）	3.3%	—	—	—	

#### 差異の理由

平成28年12月期連結通期業績は、年間を通して日本での販売が好調となったことから、増収となりました。

損益面では、増収の量的影響に加え、利益率が高い製品の販売が堅調となったほか、期中の円高進行から国内販売分の製品原価が減少し、売上総利益が増加しました。さらに、海外における事業再編に伴う人件費や研究開発費等の削減効果から、営業利益は前期実績より大幅に改善しました。

一方、前連結会計年度末に比べ、当連結会計年度末は円高となり、依然として為替差損の計上を要したことから経常損益の改善幅は小さくなっておりませんが、特別利益として、新株予約権戻入益および投資有価証券売却益の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が黒字化し、前期実績よりも大幅な改善となりました。

以 上